

るいす・まくられん

脆^{もろ}

ヒロイ^{はっな}ズム

成年
コミック

試し読み版



Contents

- ① Flowing Petal 最後の花びら 003
- ② レトリビューション 報復 023
- ③ 嘆きのメリア ～亡国の虜姫～ 045
- ④ 純身綺装イノセントメモリア 065
- ⑤ イミテーション ～紅蓮の魔術師 ルビィ・メイガス～ 085
- ⑥ 淫欲の王 105
- ⑦ 高貴なエルフ族は、オークの家畜になりました。... 125
- ⑧ 聖翼の天使エテルナ ～墮落の搾精機械～ 145
- ⑨ 女狩人と蠱惑の樹海 165

女性のみで構成された
聖堂騎士団

その最高位は
至宝花の鎧をまとい
花の騎士と呼ばれる

だがその座は
空位となつて久しい…

お似合いです
フローラ様！

フローラ様なら
必ず花の騎士に
なれます！

五十年以上の間
挑む者のなかつた
この試練…

私は必ず
打ち勝つてみせる！

Flowing Petal
最後の花びら

「花の騎士」の証である
花の鎧をまこって
あの石窟寺院へ向かう

中でどんな試練が
待っているのか
それを知る者は
もはや居ない…

やっこ
この日が
やってきた…

「花の騎士」は
私のすべて…

思えばこの美しい鎧に
ずっと魅せられていた

若いのお強い

ははは！
フローラは
つよいなあ！

あたしは
はなのきしに
なるの！

もうこの神殿で
彼女に敵う者は
居ないか

どんな試練だろうと

絶対に
打ち勝ってみせる…！





そして
花の試練…

来たか…!!



相当古い
物だな…

これは
大地母神の像…



剣の試練…
盾の試練…

ここで
待ち受けるのは
三つの試練



「剣の試練」では
剣術の腕を

そこだっ！

はあっ！！

灰に…
まやかしの獣か

次は霊体か
ならば

天光よ打ち払え！
ホーリースマイト！！

「盾の試練」では
法力の高さを







鎧を脱いでしまえば…
いや！
それだけは出来ない！

鎧がっ！
私のあこがれが！
…こんな醜い色に！



でも
打ち勝つて
みせ…

こんなものが試練？
なんて不快なっ…！



む胸がああ！
鎧の中でえ！！

ほうう？！！

むゅ

ん...

ん...

内側で蠢いて...
ただ気色悪い
だけのこと...!

むゅ

ん...

むゅ

お落ち着いて...
大したことじゃない...



た耐える...
無心で居れば...

ん...

ん...



そんな
とらるまじ...!



むゅ

ん...



人間の肌ってこんなに
敏感になるものなのっ!?

なんて刺激……!
敏感すぎるっ!!



んぐっ……



ひゅっ!!

ギョッ!



私がこないやうに
声をあげてる……

暗闇に響く……
この声は私の?



こんな感覚……
は初めて……



こっち視線
おねがい
しまーす！

こっちも
おねがい
しまーす！

ザッ

ザッ



ありがとう♡

ハイ♡

キマってる
あのカンゼ
再現度高いな！

「カンゼ」と
「もんじゅ」の
合わせ
いいねー

当たり前じゃない
私を誰だと思ってるのよ

報復 レトリビューション



ポーズ変えて
こっちもお願い
しまーす

オッケー

あ「カンゼ」
半歩下がって
もらえますかー



猫姫ちゃん「カンゼ」
すごいハマってるよー!



こんなかんじで
いいですかー?

何が「最高」よ…

どいつもこいつも
ウサミの方はかり…

ん〜!
最高ですよ〜!

レンズがこっち向いて
ないのがわからない
とでも思ってるのかしら

これじゃまるで私が
引き立て役じゃない…!



縫製も綺麗だし
私もこんなの
着てみたいいな

貧乳キャラが似合ってるって
イヤミか！私は自分の領分を
わきまえてるだけよ

着替えてる所
そんなに見られたら

恥ずかしいよお

まあウサミの駄肉つぷりなり
お色気要員の「もんじゅ」は
お似合いたわ…

ぷりん

むっ

むっ



今日のカメコどもは見る目無いわ…

何故みんな私をイラ立たせるのよ…



え猫姫ちゃん？

寒くなってきちゃったわ
屋内に戻ってるわね

まったく…
憂鬱にさせられるわね…

えあうんじゃあ
もうちょっとだけ

えーまじすかー
ウサミンは
もうちょっと
いいよね？



は〜！
楽しかった〜！

でも
疲れたわ

えへへ
そうだね〜



私いっぱい
名刺交換しちゃった
写真送ってくれるって

良かったわね

名刺もびったへらいで
喜べるなんて
無邪気なものね…

まあそこが
ウサミの良
ところなんだけど…



あ
うんうん

そう
いま帰るとこ
金庫はたごみで
え？本当？

あでも
え？
うんうん
そうだね
うんわかった



鳴ってるわよ

PiPiPi…

あちよとごめんね



なにオトコ？

えへへ

え本当に？

高橋くん…
猫姫ちゃんも
知ってるでしょ



今ね近くまで
迎えに来て
くれてるんだって…

…うん
先月から

付き合ってるの？



…そうなんだ

…へえ



今日は楽しかったよ
またね！

ご
ごめんね！

行っっていいわよ
私の事は気にしないで



高橋ってあいつ…



天然を装って
私からなにもかも
かすめ取るのね…

いい加減
愛想が尽きたわ…



そっちがその気なり…



私に気があったんじゃ
ないの…!?

別の日

猫姫ちゃん
撮影会が
あるのってここ？

そうよ

すこーい
立派なホテル！

今日は
プロのカメラマンも
居るらしいわ

へー
楽しみだねー！

撮影の準備は
もう出来てるから
そっちの部屋で着替え
たら奥に来て

わかりました

ねえ猫姫ちゃん
私ね猫姫ちゃんに言われて
コス始めてからさ
毎日がすごく楽しいんだ

ふふ
見てればわかるわ
始めてよかった？

もちろんだよ！
だから猫姫ちゃんにも
すこい感謝してるんだ

何よ急に…

待たせると悪いから
先に行つて
私もすぐ行くから

急にじゃないよー
いつも思ってた
もん…

この顔…

この顔に騙される…
みんなも私も…



おまたせ
しました〜

はじめましてCN
ウサミンです

今日はよろしく
お願いします

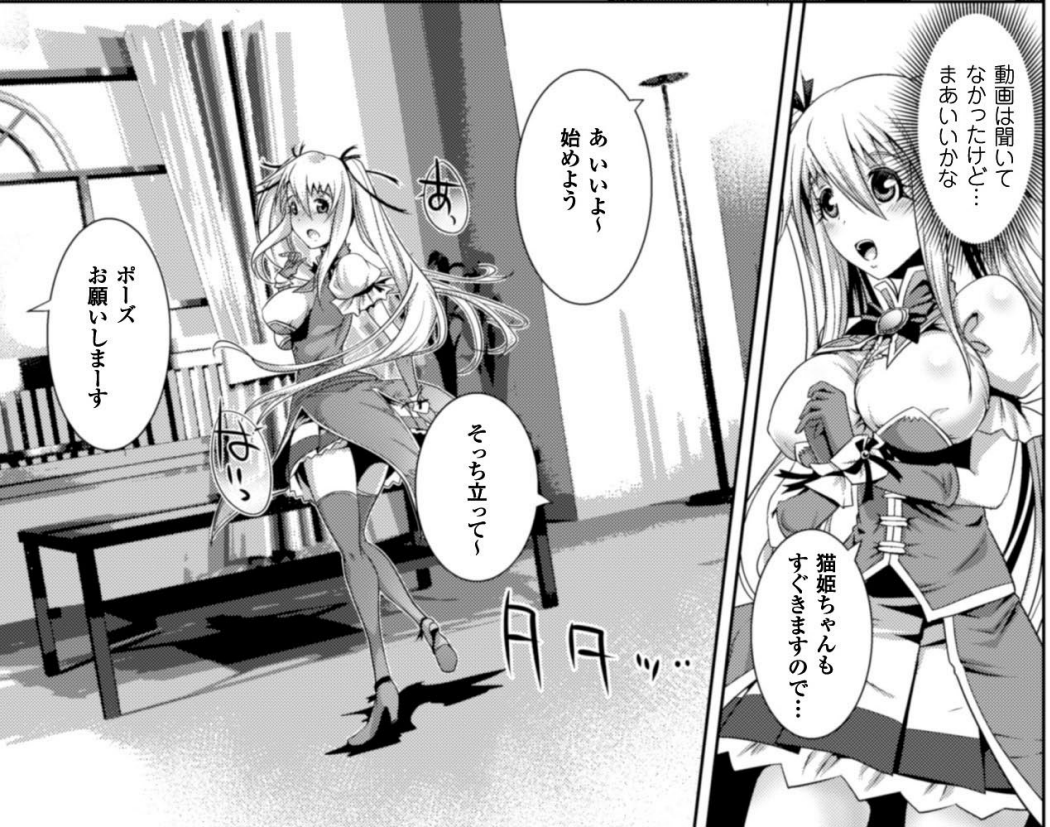
こちらこそ
よろしくね〜



5人…
いや6人？
みんな
優しいような人
よかった

あの半裸の人
なんだろう
何かの
コスプレ？

あれ
ビデオカメラも
ある



動画は聞いて
なかったけど…
まあいいかな

猫姫ちゃんも
すぐきますので…

あいよいよ
始めよう

そっち立って〜

ポーズ
お願いします



ありがとう！

いいね！

かわいいよ！

…あ！
これって
もしかして

ピンチ的な
シチュエーションで
撮影したいのかな？

はうっ!?

なんですか!?

表情いいよ！

セクシーだね！
大丈夫優しく
するからっ！

それなら…



ノリノリだねー

いいよ
いいよー!

こんな感じで
どうかな…?

「普通少女もんじゅ」
の正義の力を
思い知りなさい!

放しなさい!
悪党めっ!

おっぱい大きいね!
ズッシリ
すごい重量感!

ひゃっ!



まだまだ
このままボタン
飛ばしちゃうか!

ダメ!
こんなの
聞いてな…!



男にいっぱい
揉ませてるんでしょ

な何するん
ですか!
やめ…

eat

ブルニ

それえ！
巨乳ちゃん
コンニチハー！

ウオー！

いやあ！！

うおー！
良い反応！！

もんじゅの生乳を
激写だぜー！

と撮らないで
くださいー！！

ほうらん！！

やめてー！

こらっ
逃げるなっ！

なに
するのぉ！





やめてえ!!

きゃあ!

お股も
ご開帳だあ!

カメコ諸君
準備いかな!?

オツケー!!

ど...ん...



この人達
演技じゃない...!

本物の悪い
人達なんだ...!?



やめて
こんなの聞いてない!!

猫姫
ちゃん!!

ど...ん...
居るのぉ!!

開幕だあ!!

生ハメ中出し
撮影会...



いやあ！だめ！
許して
お願い！

ね猫姫ちゃん!!

猫姫ちゃん
どこお!!

ああなたが
全て悪いんじゃない!!

うわなごわす…!

うわなごわす…!



A/V撮影とも
知らず
のこのこ
付いて来て…!

どこまで
お人好し…!



会ったばかりの頃は
朝までアニメの話をして
一緒にコスをすれば
絶対もっと
楽しくなるって…

本当の友達が出来たと
思ってたのに
どうして
こんなこと
なったのよ…



おねがいです！
そこだけは許してえ！
危ない日なのお…!

おねがい！
なんでもします
からあ…!!

…んくじゃあ
ちよっとした
ゲームをしようか

君が勝ったら
許してあげる

ソコにいる六人全員を
十分以内にイカせるの
わかる？

手とか口で
射精させるの
はいスタート!



でも
やっぱきま...

じゃ射撃をばあって
どうすれば...



うわ！
「せんじゅ」の
ご奉仕フェラ！
撮りまくれ！！

もっと激しくしないと
いつまでたっても
イケないよ！

うお！
堪んねえ！



きやあ!!

おれは
そのエロ乳で
シロってんれまな！

きやあ!!



はうっ…

ホラお口が
お留守だぜ

「もんじゅ」の
バイスリ！
夢みてえだ！



リア充コスプレイヤ〜だぜ？
とっかえひっかえちんぼ
啜えるに決まっつてんだろ

ウサミンこんな
ビッチだっただのか？
正直引くレベルだわ

ホラホラもっと
気合入れて
シコつてくれ
時間ないぞお！

チンコガチガチに
してよく言うぜ！



射精してえ！！

おちんちん早く！

ははやく
はやくっ！

ううっ…

故郷である
コロニア国から
一人離れ幾月…

この宮廷に
私の味方はいない…

いやらしい
ドレス…

あれが一国の
姫とは…

…笑うがいいわ
卑しき国の
下賤な貴族ども！

私はコロニアの姫
メリア！

私の誇りはこんなことで
折れたりしないわ…！

嘆きのメリア
～亡国の虜姫～



大臣！
何を言ひ出すの!?

メリア姫は舞踊が
得意とのこと
ぜひ見せて
いただきますように!

皆さん！



こんなドレスで
舞踊を...

私が従っている限り
コロシア国の平和は
保たれるのよ...

父上...母上...
あの頃に戻れたら...

なんたる辱め...
でも
断るごときない...

私は
いわば人質...

いえ帰ります...
必ず!

笑いものにされる
なんてこと
ここに来た時から
解らぎっていたもの！

私は
耐えてみせるわ！

そして
いつか国に
帰るのよ！

コロミアの姫は
娼婦だったか！

なんて
淫らな舞だ！

TRIPP



あっ!



何を話してやるの…

おお目汚しを…



恐れいたしますわ…

た助かった…
やっどこから
抜け出せる…

メリア姫は
お疲れのようだ
私が部屋までお連れ
しましょう



賓客である私を
こんな部屋に!?

なっ!?

ここですよ

いいえ
あなたの部屋は

大臣どの...?
私の部屋はこちら
ではなく...

コソコソ

コソコソ

コソコソ



ふん...

故国が
どうなるか...
あなた次第と
いうことを
お忘れなく

くく



ドレスは
お脱ぎなさい

あつ!

代わりにこの鎖を
差し上げましょう

なんと
屈辱...!!

なによ、これまでで
罪人のような扱い...

チャ
チャ

ザ



ご自覚ないようで
残念です

け
汚らわしい!

ずっと見ておりましたよ
メリア姫あなたの体を…



美術品のような
そのワキ!

そんなに
素晴らしいモノを
持つておられるのに…



肉と骨の織りなす
なだらかな曲線美…!

どれほど
触れたかったことか!

ほ本気で
言っているの…?
変態め…!!!



胸や尻など
俗物の嗜好…



これは遠国より
取り寄せた秘薬…



女の体をどこでも
性感帯に変えるという…

ひあっ！

なにこれっ！

私の
ワキのした…！

熱い！
壊れたように
熱いっ！

忌々しい鎖っ！

おや…
乳首をいやらしく
尖らせて
淫らな娘だ

見ないでっ！

ダメ！
あの薬が塗り込め
られる度に…

体中が奥から
痺れるように…



両方を同時に
触られたら…!!

だめっ!
今は…!!

具合はいかがかな…



うはは!
素晴らしい
効果!

大金を積んだ
価値があると
いうものだ!

こんなの
おかしなのっ!!

私こんなに
敏感に!



やめなさい!
汚いそんなものっ!

変態っ!



私も楽しませて
もらいましょう!

おっ!



ひああ!!!

私のモノで
イキましたかな!?

ワキで
絶頂するとは姫も
大概な変態ですな!!

イク…?
イッたの私…

まの

うはは…!
これこそ私が
求めていたワキ!

姫のワキは最高の
名器ですぞ!

ワキを犯されて
絶頂してしまう
なんて…

まの

こちらも
イキますぞっ

ウツ

私は…
変態なんかじゃ…

でも本当に…
体が壊れたみたい
に敏感に…

ワキに精子を浴びて
イっちゃう…
情けない…!





フホホ
もっとヨガらせて
やりますぞ

あの薬にまみれた
大臣のおちんちん…

やめて…

そんなものが…
あそこに触れたら
私は…



だめっ
こないでっ…!



うぎゅっ!



ひゃああっ…!

ワキ挿入で
即イキですか!

さすがメリア姫は
変態欲情
ワキマンコ
ですな!

お犯されてるっ!
おちんちんでええ!!

水溜

「無^無船^船なる少女^{なる少女}」の
力を授かった者は…

純身綺装

イノセントメモリア

INNOCENT MEMORIA

異形の怪物と
戦う宿命…

はいっ！
マチ！

リンッ！
一気にいくわ！

すっぴんマチと一緒に…
そう思っていたのに…



「変身」するのが怖いのよ...

「無垢なる少女」イノセントモリアもしかして...

いいえ...出来ないのではなく



わかりません...

何故かしら

莉能が「変身」を出来なくなったのは



茶化さないでください!

なっ!



莉能はもう...

オ・ト・ナなのねっ♡

いっ♡



次変身をしたら取り返しつかないよ...

そんな不安が拭えないのです...

変身する度に膨らむこの感情... 昏く邪まな...何故なの...



あはは♡ 冗談!!

わざと明るく振る舞って くらべているのですね

真智の そんなところが 私は...ダメ! この想いは許されない!

リノッ!

やっと
「変身」出来たと
思ったのに!!

一体どういう
ことなの!?

おねがい
リノ!

ま...

……ち……

返事をして!!



リノッ!!

まぢ...
ま...ぢ...

くらっ!
どうしたって
いうの!?
リノッ!



インジストドレス
無垢衣装を...
脱がそうって!?



なっ...!?



触手なんて
いくらでも
切り落とすて
きたのに...



んはあんっ!

だめっ!



やめて!
気持ちの悪い...!!



なんで...!



はうんっ!!
も様まないで...!



まぢの...
に...く...



胸を...
いやしく触って...
くるの...!

リン...
どうしてなの...

に逃げ
ないと…

このままで…

でも…
リノを傷つける
なんて…!

リノに声が
届かない…?!

おねがいリノ!
気がついてっ!!

ま…あ…
ちい…

こんなの…
あんまりすぎる!

おねがい…
おねがいよ…

さ…わる…

まぢ…

んっ!

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ヤミの触手…

こんな
感觸なの…?

まち…
のう…

さびしく痛くなさ
むじろ…

身体中に伸びて…
肌を這い回る
触手に…

私…
感じちゃってるの…!?

はうっん!!

触手が
気持ちいいなんて
ありえないのに…!

でもこれが
リンの手だと思つて
逆りえない…!

そこは!

あうっ!



お…かあ
すう…うう…

ゆるして
お願いよ…

おお…か…
すう…う…

リノッ…!!



そんな
太いの…!!



そこだけは
だめよっ!

私こんなじ
濡りしてる…!



んはああ!!

…お
おかすう…!!

おお!
おかすう…ううう…!!!

お奥までえっ!

は挿入って
くるッ!

触手が私の
膣内にいッ...!!

あぐっ
あぐうっ!!

やめて!
動かないでっ!

まぎのこへー
おかしううう!!

リノオオッ!!!

リノッ!!





マチが泣いてる…
私の指…?

この黒い触手が…?

こんな姿では…

ああ…
やはり…

「無垢なる少女」の
心の闇が
あの怪物を…

わたしがマチに
愛される日は永遠に
来ないでしょう…



マチの
おまんこ…



ああ…私マチに
触れている…

すっ
と
触れたかった…



マチの乳首…



神官長ノア殿…そこに
おられるのか…？

今も魔王の邪悪な
意識が私に語りかけて
くるのです…

周囲に被害が及ぶ前に…

はい！

早くお逃げ下さい…

◦魔王遺物の輸送という
聖なる職務を全うされた
あなたを我々が見捨てる
ことなど出来ません！

戦勝百年祭のために
王国第一軍と總大司教^{びが}下^が
こちらに向かっているはず！

鎧を介して魔王が
目覚めかけている…!?

半覚醒とはいえ
彼女は魔王の支配に
抗っているというの？

トマー…

なんという
精神力…

四日…いえ
三日もすれば…!



神官長殿の温情
痛み入ります…

そうだ…兄様の
天崎騎士団が！

私とて
王国七騎士の末席ながら
蒼穹騎士団を束ねる身…

魔王ごときに
屈したりはしませぬ…

ですが…

念のため私ごと
この鎧に結界を…

結界…？
彼女ごと…？

生身の人間には
危険すぎる…！

けれど…
他に方法は…

…神官長！

神官は急ぎ
対魔結界の準備を！

騎士の方々は
この部屋に警戒態勢を
引いて下さい

申し訳ありません
プリセラ卿…！

我らが天空神は
あなたを見捨てません！

我が精神支配に
ここまで耐えるとは
なかなかしぶとい女だ…

蒼穹騎士の名を継ぐ者として
貴様の支配など断じて
受け入れるものか…

蒼穹騎士…
百年前我の首を刎ねた下部が
そんな名乗りを上げていたか…

なるほど…因果は
我に復讐の機会を
与えたわけだ…

あんな小娘の結界など
破るのは造作も無いが…

何っ!?!
よ鑑の中が…!

生ぬるく
湿って…!

蠢いて…!

その前に教えてやろう
時間は十分ありそうだ

神官の結界は
魔に対する絶対の防壁
魔の王を名乗る貴様として
例外ではあるまい

三日後には
この国最高の戦力が集う…
貴様は再び封印を
待つだけだ…!

では三日三晩
貴様を好きに出来る訳だ…!

…ッ!?

己の四肢が我が手の内に
有るといふ事を忘れるなよ

オマエのような奴は
精神よりも肉体を喰とす
ほうが早そうだ…



鎧の中で!!
又ル又ルした何かに...

おっばい
絞られてるっ!



魔に喰われるという事の
意味をその肉体で
味わうがいい...!

なっ!
何を...!



奥までえ!
来ないでえっ!

やめろっ!
そこはあ!!

股の間から
何かっ!



ひゃあっ!
やめっ! やめろお!

何かっ来るっ!!
くはあああ!

「痛びたぢやないか...」
「アッ...アッ...」



う動かすのはっ!
やめっ!!

んはあ!



この程度の拷問…
耐えてみせる…

純血を是とする
女を墮とすなど
容易いものだ

何を…
言っている…

女の快楽は底が無い
一度絶頂を知れば

更にその先にある
絶頂を求め始め
終わりが無い…



絶頂は初めてか？
快楽を受け入れた
気分はどうだ

バカなっ！

私は自ら
求めたりは
しない！！



肉体は快楽の芽を
熟れさせているぞ

乳房の先端を
捻じれば絶頂し

淫らな齧を
摘めば絶頂…



ひあっ！
そこやめっ！



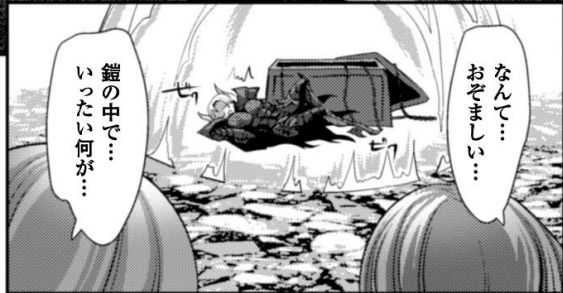
真に快楽を求めている
確かな証拠…!!

熱いのが体内に…っ!
んはあああ!!

ひゃあっ
またっ！来るっ！



目を逸らさずに！



なんて…
おぞましい…

鎧の中で…
いったい何が…



ご安心を…
耐えてみせます…
三日…

本当に…?
私は耐えられるの…?



集中を切らしてはダメ！
プリセーラ卿も必死で闘って
おられるのだから！

神官長…！卿とはいえ
このような責め苦に
三日耐えるなど…

今は卿を信じて
祈るのです！



卿…

みみないでえ…
おねがい…
んひゃあ!



わからんのか…

指も脇腹も尻も大腿も…
全身が快楽の下僕ではないか

らめっ!
やめれえ!

ひゃあっ!
ひゃあっ!

そんなことは…
ひゃあっ!

身体が絶頂に
慣れてきたようだな
むしろ抗わず
受け容れるように…



やめてえ!!

禁欲に
飽いた僧侶どもに
見せてやろうか!

折角の糸興だ

んひゃあ!
見られ
ちゃってる…!

あひゃっ!
んはあああ!



あんなに凜々しかった
プリセラ脚…

この姿が
あの脚だというの…!



いやああ！
ごめんなさひっ！

あんなに
太いものを
受け入れて…

快楽を貪る様を
見せてやれ墮落した
蒼穹騎士の姿を！



もう止まら
ないの…！

はあはあ！
ゆるゆるしてえ！



ビクビクビク
膣内に出されてえ！

イキっぱなしで
止まらないの…！

プリセーラ卿!!
お気を確かに!!

あんっ♡

せ!

せ!

せ!

はああん♡

今しばらくで
助けが参ります!
天空神よ!ご慈悲をっ!!

腔内に出てえ
これすきい♡

熱いの
溢れてえ♡

気持ち
いいのお♡

ごめんなしやい...♡

わらひ...
こわれちゃった...

もうイクことしか
考えられないのお...

ズルル...

ズルル...

この続きは製品版をご購入の上、
お楽しみください。

編集・発行

株式会社キルタイムコミュニケーション

〒104-0041 東京都中央区新富1-3-7 ヨドコウビル

TEL03-3555-3431 (販売) / FAX03-3551-1208

※本作品の全部あるいは一部を無断で複製・転載・配信・送信したり、ホームページ上に転載することを禁止します。本作品の内容を無断で改変、改ざん等行うことも禁止します。また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

©KILL TIME COMMUNICATION Printed in Japan

<http://ktcom.jp/>